鎌倉の温古堂
創業弘化四年
仏壇・仏具・御宮
神具・香・香炉
フーフでナムナム
☎〇四六七(22)七六七六

9月1日号
2023年(令和5年)
第534号
毎月1日発行
(一部税込み110円)

鎌倉朝日

朝日新聞の姉妹紙
http://kamakura-asahi.com
©発行所 鎌倉朝日新聞社☎0467-24-8553 FAX 23-1205
〒248-0007 鎌倉市大町2丁目8番13号2-202

お宮参り・七五三の会食は
鎌倉峰本
八幡宮前・小町通り・十二所神社前
本店 電話 0467-22-4431

建長寺仏殿前にブロンズ模型設置

ユニバーサルデザイン絵本から発展

～誰もが尊重され共存する社会の実現に

透明点字シート付ユニバーサルデザイン絵本の製作、貸出を行っている「ユニバーサル絵本ライブラリー・ユニリーフ」（大下利栄子代表）が鎌倉の建長寺に仏殿を再現したミニチュアブロンズ模型の設置を目指している。

ユニバーサルデザイン絵本は、目の見える子供用の絵本と、目の見えない子ども用＝点字の絵本を一冊にしたもの。

２００８年に大下さんが発祥のイギリスから本を取り寄せ、それを見本に、市販の絵本を解体し、透明シートに本文を点字で打ち、見開きごとにはさんで再製本した。そして目の見える子も見えない子も、同じ絵本で感情を分かち合うことで、誰もが尊重され共に生きていく社会の実現に貢献しようと、同団体を設立。15年間で手作り絵本は約１２００冊を超え、個人や学校に無料で定期貸し出しする郵送貸出図書室として、貸し出し数は年間延べ１８００冊に及ぶ。２０１９年に子育て・家族支援部門で内閣総理大臣賞を受賞している。

建長寺仏殿前のブロンズ模型の樹脂製試作品

ユニバーサル絵本の本棚の前で点字を打つ大下さん

ブロンズ模型製作のきっかけは、２０１４年、ポルトガルを旅行し、世界遺産の「ベレンの塔」を訪れた際、塔の前に置かれたミニチュアブロンズ模型に出合い衝撃を受けたこと。これなら全盲の娘も建物の形が手で触ってわかり、思い出を共有できると確信した。「日本にもほしい」と考え、絵本の活動の支援団体が鎌倉市と繋いでくれた。同市は「観光のユニバーサル化」とも呼べる趣旨に共感し、建長寺を仲介。お寺の同意のもと、仏殿前に仏殿の１／50サイズのブロンズ模型を設置することになった。

模型や台座、案内説明版、試作費用、諸経費などをクラウドファンディングで集めることに決め、５００万円を目標に6月から7月下旬まで行った。集まった支援総額は６５４万５千円。さわるための精巧模型は制作工程が複雑で複数の業者が関わり試作も多数必要となる。経費はまだ１００万円以上不足しているという。さらなる寄付を募集している。

完成は来年3月を予定。除幕式も行う。

大下さんは、「絵本は主に視覚障害者のためだが、ユニバーサル模型は、福祉にこだわらない。楽しい場所で障害者だけでなくみんなが楽しめ、障害者の理解にもつながると思うので、ぜひこの建長寺のブロンズ像を第1号として広げていきたい」と話している。

問い合わせ「ユニリーフ」☎046・897・6213

事前防災アプリ「ずし防くん」

商工会が小学生と制作

逗子の小学生たちが作り上げた事前防災アプリ「ずし防くん」が、防災の日にあたる9月1日に公開される。

逗子市商工会女性部が地域の安全をめざす「ハッピープロジェクト」の一環として、小学生を対象とした事前防災アプリの開発を行った。制作には逗子市立小学校5校の15人があたった。児童たちは7月からチームで学区内の危険箇所の実地調査を行い、校区ごとの特色を生かして海側の校区では津波避難、山側の校区では土砂災害への注意喚起、避難所の情報などをまとめた。

アプリは市の全図から各校区に分かれた拡大図へ連動し、現在地をクリックすると5分以内に到着できる津波災害からの避難場所や、避難所情報などが表示される。

8月17日に商工会館の会議室に集まった久木小5年生の3人はパソコン作業に没頭＝写真。危険箇所をマークするのに苦労したという織田しのぶさん（11）は「どこに逃げたらいいかわからない人に安心してもらえる」。同商工会の北川淡美（おおみ）さん（51）は「家族で防災について話し合うきっかけにしてほしい」と呼びかける。

9月18日に横浜国大で開かれる内閣府主催の「ぼうさいこくたい2023こどもかいぎ」にも登壇。関東大震災から百年の節目にあたる国内最大級の防災イベントで今回の取り組みを発表する。

アプリのダウンロードはQRコードから。

鎌倉 みほとけ紀行 (135)

称名寺・長浜観音像

題字は建長寺派管長 吉田 正道

文 永井宗直
写真 原田 寛

9月1日は防災の日、関東大震災が発生した日で私たちが自然災害等の心構えをすることを目的として制定されました。

さて、今回の「みほとけ」は横浜市金沢区の称名寺金堂に安置される聖観音菩薩立像です。ごらんのように愛らしい素朴なお顔で、彫り込んだ像にはない温かみのある観音像です。

実はこの観音像はとても頼もしい存在なのです。昔、富岡と柴の境にある長浜は「長浜千軒」といわれるほどいつもお参りしていたそうです。

しかし、１３１１年（応長元年）当地を襲った大津波によってこの観音像は金沢の海に流されてしまいました。そして36年後の１３４７年（貞和3）、柴の漁師が投げた網になんと観音像がかかり海中から救い出されたのです。やがて観音像は称名寺総門（現、赤門）脇の丘の上に建てられた観音堂「福聚海寺」に安置。人々は「貝付き観音」「海中出現観音」と称して厚く信仰されました。

当時、津波の被害は大きいものの村人には一人の犠牲者も出ず、村の人々は観音さまが身代わりになった霊験仏として崇めました。功徳高き観音像はいまも「長浜観音」（現、称名寺金堂安置）としてお参りは絶えないそうです。

長浜観音の復活の精神と、その穏やかなお顔に隠された不屈の精神、困難に立ち向かおうとする元気をいただけました。

木造、一木造り、像高93・4㎝。鎌倉時代。

鎌倉の年中行事 9月

▼十二所神社例祭 3日10時式典。

▼森戸大明神大祭(葉山) 7日16時宵宮祭、17時焚き上げ護摩神事。8日11時例大祭、14時神楽。

▼龍ノ口法難会 11～13日龍口寺。12日夜店、18時法要・難除けぼたもちまき、19時万灯練り供養。

▼甘縄神明神社例祭 10日12時神幸祭。14日10時式典。

▼ぼたもち供養 11・12日。常栄寺。

▼鶴岡八幡宮例大祭 14日18時宵宮祭。15日10時例大祭、13時神幸祭。16日13時流鏑馬神事、17時鈴虫放生祭。

▼遊行寺の法要 14日13時半すすき念仏会、14・15日秋季開山忌。

▼御霊神社例大祭 17日宵宮祭、18日例祭、13時神楽、14時半面掛行列。

▼銭洗弁財天宇賀福神社例大祭 20日10時神事、11時神楽・狂言奉納。

▼松葉ヶ谷法難会 27日14時、安国論寺。

▼人形供養 10月1日本覚寺。9月中受付。

プロムナード

1733年（享保18）に隅田川で開催された水神祭が「打ち上げ花火」の由来として挙げられています▼当時は飢餓や疫病の流行で多くの死者が出たことから、その死者たちの慰霊や悪霊退散のために水神祭で打ち上げ花火が上げられていたそうです▼コロナ禍では花火大会の開催が賛否両論となり、中止や延期になることも多かったですが、今夏は全国各地で有観客での花火大会の姿が戻ってきました▼鎮魂の意味合いだけでなく、花火大会が開催されることで活気が溢れるように感じます▼鎌倉も観光客が多く、活気が戻ってきているように感じますが、個人的には「蛸が入っていない、たこ焼き」を食べている感じの夏が続いています。（N）

鎌倉名産 梅花はんぺん
井上蒲鉾店
http://www.inouekamaboko.co.jp/

好評販売中
湘南しらすチップ
株式会社 大森商店
o.m.s.souvenir.works
☎0467-22-2626
http://www.e-omori.com/

創立68年 学校法人 明照幼稚園
精神を磨く!! 感性を磨く!! プログラム満載!!
入園説明会【事前申込制】
10月14日（土）午前11時から行います。ホームページからお申し込みください。
満3歳入園受付中
幼稚園見学会【電話予約制】
ご希望の方はお電話でお申込みください。
神奈川県三浦郡葉山町堀内 570-4 明照幼稚園 検索
☎046-875-1426

藤沢市民オペラ50周年記念
G.ロッシーニ オテッロ
演奏会形式 全3幕（イタリア語上演・日本語字幕付き）
11月26日（日）
14:00開演（13:15開場）
藤沢市民会館大ホール（神奈川県藤沢市鵠沼東8番1号）
料金
S席：6,000円 A席：5,000円
B席：3,500円 C席：2,500円
U-25：500円（※B・C券対象）
藤沢市民オペラ2022-2024シーズン
舞台監督 園田隆一郎芸術監督
シェイクスピアの悲劇『オセロ』が
原作のロッシーニ作品を充実のキャストで！
出演
指揮：園田隆一郎
オテッロ：宮里直樹
デズデーモナ：砂川涼子
エルミーロ：妻屋秀和
ロドリーゴ：小堀勇介
イアーゴ：山本康寛
エミーリア：中島郁子
ルーチョ／ゴンドラ漕ぎ：石井基幾
総督：平尾啓
ナビゲーター：朝岡聡
合唱指揮：浅野深雪
管弦楽：藤沢市民交響楽団
合唱：藤沢市合唱連盟
© Fabio Parenzan 指揮：園田隆一郎
園田隆一郎の オペラを100倍楽しむ方法Vol.17
藤沢市民ロッシーニ・シリーズ第3弾『オテッロ』直前スペシャル
藤沢市民オペラ2022-2024シーズン芸術監督で指揮者の園田隆一郎の楽しいトークと、オペラ界大注目の歌手の美しい歌声で、若きロッシーニの情熱溢れる『オテッロ』の魅力に迫る！
「柳の歌～アヴェ・マリア」「柳の歌～祈り」「親愛なる土地よ」他
10月7日（土）
15:00開演（14:15開場）
藤沢市民会館小ホール（神奈川県藤沢市鵠沼東8番1号）
3,500円（全席指定）
出演
ソプラノ：砂川涼子
テノール：山本康寛
ピアノ・お話：園田隆一郎
© Yoshinobu Fukaya ソプラノ：砂川涼子
主催 お問い合わせ 公益財団法人 藤沢市みらい創造財団 芸術文化事業課
☎0466-28-1135
https://www.f-mirai.jp/arts